



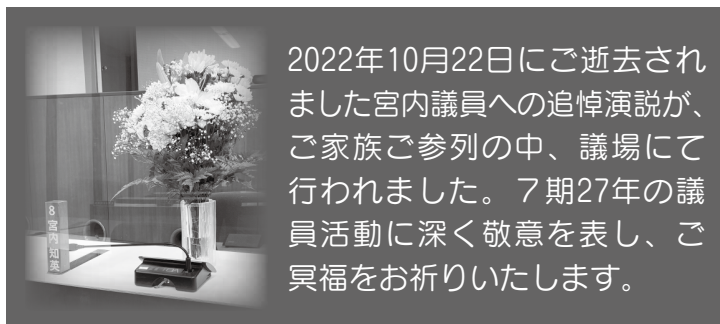
議会だより

Shari Town
Assembly

この大地で収穫されたてん菜・ビート
加工を待つ準備

令和4年度の農業生産額は
125億円!

No.198 令和5年・2023年2月1日



2022年10月22日にご逝去されました宮内議員への追悼演説が、ご家族ご参列の中、議場にて行われました。7期27年の議員活動に深く敬意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

●11月臨時議会では、人事院勧告にもとづく、職員、特別職等に関わる各条例の一部改正を行いました。また、コロナ感染対応地方再生臨時交付金などに関連する事業・補正予算についての審議が行われました。

11月臨時会議

11月24日

■一般会計補正予算 第8回

コロナ感染関係事業・質疑

●流水観光振興事業 総額3500万円

・クーポン発行 2920万円

冬季観光の季節来訪者向けにデジタルクーポンを発行4種類の支援区分

櫻井議員 海難事故からの回復とは何をもって回復と捉えますか？

商工観光 宿泊者の回復と考えています。宿泊支援につながるクーポンです。

櫻井議員 冬季間支援です。影響の大きかった観光船関係への支援は？

商工観光 意見徴収含めて来年度の中で考えていこうと思っています。

●地域公共交通運行支援 140万円

女満別空港路線エアポートライナーの増便を支援

●観光プロモーション 340万円

流水観光のPRへ観光庁補助事業と合わせて補助を行う

●アクティビティ運営支援 100万円

冬季知床五湖のエコツアーの除雪経費分(道々)を補助

櫻井議員 知床五湖の冬のツアーの利用に関して支援する内容は？

総務部長 道々の除雪費用です。櫻井議員 今後の活用について、夏同様

に利用調整地区への考えは？

総務部長 町としても、環境省に要望しています。

●生活者支援事業 総額3334万円

・高齢者世帯等生活支援 1218万円

光熱水費高騰で低所得高齢者、障がい者世帯へ支援 1世帯 12000円

・物価高騰等生活支援 2016万円

上水道基本料免除と水道利用組合支援

若木議員 生活応援に水道を選んだ理由は？

財政 制度構築を行い生活者への下支えと判断しました。

若木議員 約150戸の水道のない方への支援は？

副町長 水道施設は公共財、井戸は私的財、支援はできません。

若木議員 生活支援が目的です。事業の再検討をすべきでは？

副町長 変えるつもりはありません。

桜井議員 一般財源も使う支援は全町民を対象にすべきでは？

副町長 事業はこれで実施します。やむ得ないと判断します。

・事業者支援（追加） 1000万円
北海道の助成金活用で追加発行をデジタルとポテトカードで実施する

久野議員 今後の支援増額は？

商工観光 商工会と調整し、考えます。

若木議員 町外の方言めてラシデザインなどPRの検討は必要では？

商工観光 積極的に取り組めます。

桜井議員 今後のデジタルクーポンの積極的な活用は？ポテトカードは？

商工観光 今後も活用するべきと思っ

ています。商工関係者の動きを見なが

ら進めます。

・一次産業燃油生産資材厚労対策支援 3528万円

町内の農林水産事業者への支援

若木議員 運輸関係者への支援は？
今後の状況見据えた支援の必要は？

財政 9月補正の事業者支援事業の中

で対応しています。今後、国の対応が

あった場合は支援していきます。

条例の改正

・斜里町議会議員の議員報酬及び費用
弁償に関する条例など関連する5条
例を改正しました。

選挙第1号

・斜里郡3町終末処理事業組合
議会議員選挙

欠員に伴う補欠選挙が行われました。

小暮千秋 議員

12月定例会議



●12月定例会議では、職員の定年延長に関わる条例改正、一般会計補正予算、特別・企業会計などの審議が行われ、いずれも全会一致で可決されました。

■一般会計補正予算 第9・10回 96億0118万円

12月14日～16日

【総務】

・遊覧船事故対応 610万円

捜索に関わった機関への支援金

久保議員 自治体の責任として支援

されるのですか？賠償責任まで町は

考慮されていますか？

総務部長 責任に伴う経費とは考え

ていません。基金の意志も含め、捜

索への支援が必要と思います。

【民生】

・子ども・子育て支援交付金返還金 1605万円

交付金要件に満たなかったために

小暮議員 今後の対応は？児童館と

の住み分けも考慮しては？

こども支援 実情に合わせた配置と

していきます。

【衛生】

・ウトロ粗大ごみ収納物置設置事業 310万円

ウトロ支所に集積場を設置します

【農業】

・てんさい遊離土乾燥前処理施設 570万円

整備事業

遊離土前処理施設の施設整備等

【水産】

・漁獲物冷却装置購入支援事業 950万円

タコ漁船に冷却装置を搭載、安定

供給と高品質化を目指します

■特別・企業会計補正予算

【病院事業会計】

・人工透析増床事業 5708万円

2床増床に伴う整備、システム導

入を行います

久野議員 増床により現在小清水日

赤病院への送迎事業はどのようにな

りますか？

保険福祉 国保病院への通院希望も

含めて、今後調整していきます。

国民健康保険事業、公共下水道事業、
介護保険事業、後期高齢者医療の補
正予算が全会一致で可決されました。

意見書

物価高における農畜産物の適正な価
格形成と農業経営の存続に向けた需
給改善対策等の強化に関する意見書

提出者 若木 雅美

* 関係機関に送付しました

条例改正

- 斜里町議会議員及び斜里町町長の選挙における選挙活動の公費負担に関する条例
選挙カー、ピラなどの公費負担限度額が引き上げられました。
- 職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例
職員の定年を60歳から65歳に段階的に引き上げることに関連する5件の条例を改正しました。
- 斜里町印鑑条例の一部を改正する条例
コンビニエンスストアでの印鑑証明の取得が可能になります。ほか2件の条例改正が行われ、12月議会では計11件の条例改正が行われました。

公の施設に係る指定管理者の指定

- 斜里町老人福祉センター（斜里町社会福祉協議会）
- 斜里町高齢者生活福祉センター（斜里町社会福祉協議会）
- 道の駅しゃり（斜里工房しれとこ屋）
- 道の駅うとろ・シリエトク（NPO法人知床斜里町観光協会）
- ウトロ温泉夕陽台の湯（NPO法人知床斜里町観光協会）



選挙管理委員 補充員の選挙

議会人事

- 議員の辞任
12月会議開催中に、山内議員より辞職届が議長に提出され議会…
- 宮内議員のご逝去に伴い、産業厚生常任委員会委員長を選任を委員会で行いました。また、山内議員の辞職により委員会では2名の欠員となりましたが、委員会構成4名で活動継続としました。

委員会人事の選任

● 産業厚生常任委員会
委員長 小暮 千秋



● 議会運営委員会
委員 久保耕一郎
委員 小暮 千秋

- 棚山 清昭
- 佐々木妃佐子

- 弦間 秀子
- 佐藤 敏尋

* 敬称省略

全員協議会

町から町政全般に関わる事項や、重用施策についてあらかじめ補足的な説明を受けるために、必要に応じて開催される会議です。12月会議では2件でした。

① 第6次斜里町行政改革実施計画（令和元年度～5年度）の進行管理について

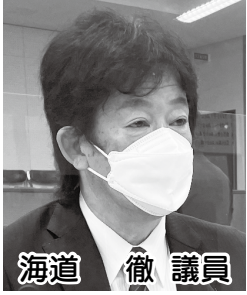


- 効果的な情報発進の推進では、町公式LINEを導入し既存のメディアとの役割分担を整理。子育て関連情報等の発信を進めています。
ほっとメール@しゃり登録者数5,655人（令和4年9月末現在）。
- 協働による地域活動推進は、事業の継続性のため「フォローアップ事業」を追加しハード事業13自治会13事業。ソフト事業5自治会7事業。連合会1事業。
介護施設等の人員不足対応に創設した行政ポイント付与の「ボランティア制度」は、現在コロナ禍により活用が進んでいません。
- 事務事業の効率化は、3月よりコンビニでの証明書交付サービスを実施します。
ICT活用では、児童の登降園管理や保護者への文書送信、保育の各種帳票管理など利用者の利便性の向上と保育現場の環境改善を図ります。（1月から導入予定）
- 計画的な財政運営の基金運用は、「債権運用指針」「債権運用プラン」を定め、債券による基金運用を開始しました。

② 第6次総合計画の実施結果取りまとめと総括について

- 総合計画の進行管理については、9年目の行政内部評価・町民評価・第7次計画策定作業を、10年目は第6次計画総括・第7次計画策定作業等を行いました。
- 令和5年度計画期間満了に伴い町民アンケート（無作為1,500名、回収率41.7%）実施しました。
- 第6次の評価は、第7次総合計画の策定と同時進行のため町民委員（28名）からの意見聴取と評価が終了し、年度末には第7次総合計画策定に於ける主要課題の提示へと進めています。





海道 徹 議員

馬場町3期12年の総括と評価について



録画映像を動画でチェック▶

問 これまでの12年間を振り返った時、行政改革、職員の意識改革、財政の健全化他、第5次・6次斜里町総合計画に基づき、まちづくりを進められてきました。実績と積み残した課題も含め、3期12年の総括をどのように評価をされるのか伺います。

町長 この12年間を振り返りますと、一つ一つの判断と対応にそれぞれ言い尽くせない思いが去来するところがあります。令和2年2月から新型コロナウイルスへの対応に翻弄される日々が続き、波状的な流行のたびに感染防止対策、感染流行の状況を鑑みながら事業者支援・需要喚起策を実施してきました。加速度的に進む社会変容への対応と持続可能な地域社会の再構築が、大きな課題と捉えています。さらに、今年4月23日に起きた知床遊覧船事故は、町民の皆様、職員にとってもいまだ経験のない中、町民のご理解をいただきながら、まちづくりを進めてまいりました。

問 町長が就任以来、掲

げてきた幸せ実感・あつたか斜里町とはどういうものなのか伺います。

町長 幸せ実感・あつたか斜里町とは、人は皆、うれしい・楽しい・満足といった幸せを求めて生きていくと、私は考えております。自分さえよければではなく、他人のことを思いやることができ、誰かが困っていたら助けられる人、子どもたちの未来を思いやれる人、おもてなしの心を持つて接する人、そんなあたたかい心を持つ人がいっぱいいる斜里町にしていきたいと考えています。

問 評価できる成果と実績についてどのように捉えていますか。

町長 財政アクションプランを進め、次期第7次総合計画策定における財政基盤を整えたこと。病院・水道企業会計・下水道事業会計の経営基盤向上に一定の成果を見たこと。迅速なワクチン接種体制構築やコロナリスク軽減などリスク管理がされたこと。定住自立圏構想や広域連携を進めることができたこと。町民懇

談会を開催し広報広聴・住民参加を進めることができたことなどが成果・実績と捉えています。

問 一方でやり残した課題はどのように捉えていますか。

町長 知床遊覧船事故後の捜索・慰霊事業やアクティビティリスク管理・安全対策、知床観光の復活、コロナとの共存、収束以後の財源確保を含めた地域経済対策の実行、広域での一般廃棄物中間処理施設の整備、人口減少・少子高齢化に対する地域公共交通対策、人材確保の困難性から十分な量の様々な福祉介護サービス分野での提供ができていないことが課題であると認識しています。

町長 まずは当面する課

馬場町政4期目の考えは?

問 いま、デジタル社会の到来により、目まぐるしい時代の変革期を迎えています。来年の地方選挙について、馬場町長は出馬の考えはあるのか決意のほどをお聞かせください。

町長 まずは当面する課

題の解決を図らなければなりません。DXの推進が国・地方をあげての命題となっています。第7次斜里町総合計画では次の10年の方向性をしっかりとしたものにしていきたい、まだまだやり残した事が山積する中、私は課題・困難に対して逃げることなく真摯に取り組む、これまで培った経験を生かし頑張っていく所存です。その気持ちで4期目に立直し、町政発展に全力を尽くす決意であります。

問 町長は政治家です。

町長 これからのまちづくりは、町民の皆さんとの対話が大変重要であると考えています。町民との懇談会も含め、信頼関係を構築し、さらなる広報広聴・住民参加を進めるなど、民主的な町政運営に努めていきたいと考えています。

政治家とは、町民・住民が地域で生きている社会への要求を正確に感じ取り、具現化し町政運営を進めて行くのが重要であると考えますが、いかがでしょうか。

町長 これからのまちづくりは、町民の皆さんとの対話が大変重要であるとと考えています。町民との懇談会も含め、信頼関係を構築し、さらなる広報広聴・住民参加を進めるなど、民主的な町政運営に努めていきたいと考えています。

キャプション



今井 千春 議員

継続的に物価高対策を!!



録画映像を動画でチェック▶

問 今期はコロナから始まり、海難事故もあり、さらには追い打ちをかけるように、生活必需品をはじめ電気ガス・灯油など町民はもとより、各産業界に大打撃を受けているのが現状です。

今回の補正予算では、それなりに予算化されていますが、新年度予算においても特に低所得者層と観光産業に対して継続的な対策をするべきと考えますが、町長の所見を伺います。

町長 今後の状況を見定めた上、必要と思われる支援を講じていきます。

今後の「知床斜里町観光協会」と「一社知床しゃり」の役割分担は?

問 令和元年度から、町と観光協会・および商工会が出資し「一社」が設立し運営されていますが、いまだ社団法人から株式会社になつていないのはなぜですか?

計画では翌年には法人化になると理解

していましたが、法人化にできない問題点等があるのですか?

また、町として「観光協会」と「一社」が今後どのような役割分担で進んで行くのか、進捗状況と合わせて、町長の所見を伺います。

町長 コロナの影響により、収支見通しがたまたず株式会社になっていません。

役割分担については、観光協会は観光案内・情報発信・PR・集客イベント・施設管理などであり、一社知床しゃりは、旅行者の求める情報や商品、サービスをスムーズに提供しています。

今後は両組織での議論の推移を見守り必要に応じて支援していきます。

キャプション

温浴施設の実現に向けて!

問 今まで何度か一般質問をしてきましたが、優先順位があるので、老人福祉センターの温浴施設を利用して欲しいなどの回答でした。そのことに関して、一時的な利用だと理解してききましたが、町民の声はやはり町内に温浴施設をぜひとも実現して欲しい!という声が非常に多く聞こえてきます。

さらには、少子高齢化が進む中で、町民の憩いの場として計画的に温浴施設の実現が必要と考えますが、町長の所見を伺います。

町長 温泉が欲しいという

キャプション

う意見があることは承知していますが、今後は分野別の論点整理が必要で

今年度の全国学力テストを見て 今後の対策は?

問 これまでも種々の学力向上・対策など取り組んできているのは承知していますが、いまだ全国平均よりも低い結果となっており、特に家庭学習については低い数値になっていることから、学習環境づくりが必要であると考えます。

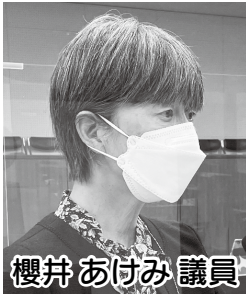
今年度は無理としても、早急に公設民営塾など来年度に向けて予算化し運営しなければ、毎年同じ結果になって行くのではないかと大変危惧しておりますので、教育長の所見を伺います。

教育長 公設民営塾の開設については、多額の財政負担が継続的に必要であり、

あり、民間活力による新たな投資の可能性を注視する段階です。

開設場所の確保、民間学習塾との関係などが大きな課題です。今後については、オンラインを活用した「学びの場づくり」を優先的に検討することで、児童生徒の授業時間以外での学習習慣の定着に向けた環境整備を推進して行きます。

キャプション



櫻井 あけみ 議員

道の駅うとろ・シリエトクの施設整備の今後は?



録画映像を動画でチェック▶

●コロナで停滞した観光。建設から15年以上経過した道の駅。町の再整備、再構築を待っています。なかなか動き出さず、方向性も見えてきません。対応について質問しました。

問 道の駅シリエトクへのこれまでの評価は?

町長 開館以来、観光拠点として役割は果たせていると評価しています。

問 今後求められる道の駅機能をどうしますか?

町長 建物の機能保持を図りながら、短期的にはテナントの要望に応えた改修と、中長期的なあり方を検討していくべきと考えています。

問 新年度予算に計上の「観光施設整備ワークショップ」事業について道の駅の再整備に関する進捗状況は?

町長 まだ、WSは開催していません。

問 答弁にある、テナント事業者の要望内容は、このWSの実施を踏まえた上で、提出されたものですか?

町長 事業者要望は道の駅の再整備、再投資事業

とは関連せず再整備のWSは説明はしていません。問 今後の知床観光の核施設としての機能が求められると思います。

なぜ、WSが開催できないのでしょうか。

リスク管理も求められる今だからこそ、その現代化のためにも、早急に動くべきでは?

町長 遊覧船事故対応リスク管理に関わる中、開催が遅れました。

アクティビティに関する情報発信も観光協会に求めているかと思えます。

問 道の駅の施設的な課題もあり、情報発信の揭示には、もはや限界があることは、ご存知のほうですか。

今後、再整備、再投資についての事業を推進し、課題や今後の展開を遺産センターエリア含めて精力的に関係者の意見も聞きながら進めるべきではありませんか?

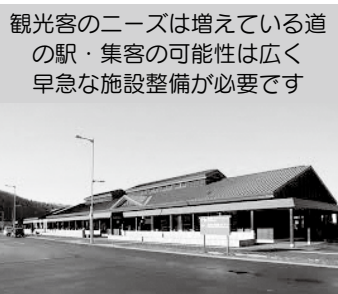
町長 知恵を働かせ、進めていきたいと思えます。

問 事業者要望の調整も早急に進めるべきでは? 町の優先順位もあるの

でしようが、事業者の優先順位も考えるべきです。町長 精力的にやって行くつもりです。



レジカウンターが通路から丸見えなど以前から課題は多い



観光客のニーズは増えている道の駅・集客の可能性は広く早急な施設整備が必要です

求められる情報の発信! しかし、施設的には、もはや限界です。観光客の求める情報発信力に対応限りの施設



知床しやりと観光協会

●令和元年、町は今後の商工観光推進の役割を担う組織として、(一社)知床しやり設立時に事業支援を行いました。

しかし、なかなか観光協会事業との役割分担も見えません。今後の方向性を確認します。

(以降知床しやり) 問 知床しやりの設立目的を教えてください。

町長 商工会と観光協会の2社による、「DMO、地域商社及びまちづくり会社の機能を併せ持つ法人の設立」が目的です。

問 両団体の事業、今後の方向性を伺います。

町長 知床しやりには今後もDMOとしての機能の実現が求められるものであり、観光協会は各種観光振興事業を推進する組織です。

今後、知床しやりの事業活動が軌道に乗ってきた際には、観光協会との役割分担が必要だと思います。しかし、現時点では役割分担の整理の明確化が困難な状況です。

問 町の知床観光の振興

を牽引していく組織です。町にとつては重要な産業です。大きな落ち込み、信頼回復も含めて積極的な関わりが必要ではないでしょうか?



知床らしい観光地域づくりDMOを、目指して欲しい!



両団体にはこれまでの知床観光に関わってきた人材、新しい視点やノウハウを持った人材も多くなります。ぜひ、積極的に町が動くべきと思いますがいかがでしょうか? 町長 応援していきましょう。



若木 雅美 議員

「水は生活に不可欠」生活支援を公共財利用者に限定するのはなぜ?



録画映像を動画でチェック▶

問 11月臨時会議で決まりました、

「物価高騰等生活支援事業」は、補償補てんという意味での支援ではなく、物価上昇による生活一般に対する経済的支援です。また、支援の対象者を水道利用者としたのは、「水」が住民生活に欠かせない最も普遍的な生活必需品、生きるために絶対になくてはならないものだからと考えられます。この点に着目し、広く町民に支援を行き渡らせることができると判断した事業であるならば、使用施設の違いによって支援金配分を区分するべきではないと考えます。

町内の上水道利用者、水道組合加入者、井戸水利用者の全てに同水準の支援をすべきと考えます。町長の所見を伺います。町長 今回の支援の制度設計にあたっては、公共財たる水道の「基本料」の負担軽減に着目した支援措置です。

再質問 この事業の効果



「水道」ではなく「水」に着目した生活応援を全世帯へ

をどのように捉えていますか?

町長 コストをかけずに、最大限支援できることで

再質問 コストをかけずに最大限の支援をするというところで、同水準の支援や全く支援が受けられない世帯がある点はどうお考えですか?

町長 コロナ禍において様々な事業を行ってきまして、一つの事業で全てを支援はできません。

再質問 この事業で支援を受けられない約150世帯へは物価高騰生活支援は必要ないとお考えですか?

町長 そういう判断をしました。

再質問 水道を町内全域に整備できないことを踏

まえると、住んでいる場所によって支援に差が生じたり、全く支援がないことは、生活応援という点からは公平ではないのではないのでしょうか。

町長 水ではなく、あくまでも、水道基本料に着目した支援としています。

移住相談窓口を庁舎内に

問 「第2期斜里町まちひとしごと創生総合戦略」を推進するには、斜里町に住みたいと思う人を発掘するための情報発信が重要になってくるとともに、Uターン希望者の受入体制の強化、住む場所の確保、仕事の紹介など、多くの対応が求められると考えます。

多岐にわたる対応を、産業間、企業間などの連携でこれまで進めていますが、更なる推進、確実な実績を重ねていくためには、移住希望者や企業の相談窓口を庁舎内に設置し、横断的に対応していく必要があると考えます。町長の所見を伺います。

町長 今後、移住関係の

情報提供としてポータルサイトの設置と合わせて相談窓口の分かりやすい体制を検討してまいりたいと考えております。

問 更なる推進を図るための具体的な取り組みとして、

- ①知床に住むことを希望する人の「しごと」について、情報提供にどこまでも、企業とのマッチングや体験機会を設けることや、しごと体験期間中の人が住む場所の用意
- ②町内企業の情報発信や大学生の町内企業への就職活動の支援
- ③観光と農業・漁業体験を結びつけたツアーなどの企画実施

3点について、町長の考えをお聞きします。

町長 他の地域の先進的な取り組みが斜里町にそのまま当てはまるものとは限らず、町の実情に沿った、人的資源、自然環境、産業の状況などとかみ合った取り組みである必

要があります。

また、行政だけでこれらの施策が成り立つものではなく、町民や各事業者など官民がうまく連携していくことが必要と考えます。

再質問 町内にとのような労働力が求められているのか把握すべきでは。

町長 労働ニーズを把握し、時期毎の仕事をつなぐ調査を始めているところです。

再質問 移住を検討される方に、一定期間住む場所を用意する事は必要ではないですか。

町長 居住環境の整備は重要な事と考えます。



移住定住の相談窓口は行政が担うべき



小暮 千秋 議員

『犯罪被害者等支援条例』制定しては?



録画映像を動画でチェック▶

問 全国自治体では、犯罪被害者等支援に特化した条例を制定する動きが広がっています。

もちろん加害者による損害賠償、警察による支援、国の犯罪被害者給付制度もありますが、受給までに大変な労力と時間がかかる聞いています。

万が一被害を受けたときに速やかに対応できるような支援体制を具体的に整備しておく必要があるのではないのでしょうか?

町長 現在、制定に向けて検討を始めています。

今後も先進自治体の取り組みや近隣自治体との情報交換、勉強会を継続していきます。

再質問 被害を受けた場合、直後から医療費や休職・離職に伴う収入減、転居費用など予期せぬ経済的負担がかかります。見舞金を支給する自治体もありますが、見舞金についてどう考えますか?

町長 どこまですべきか、しっかり判断をしながら検討していきます。

再質問 再び平穏な生活が送れることができるよう

になるまで継続した支援を行うには、周囲の協力を得なければならぬと思います。情報化社会の中で誹謗中傷で何度も傷つくことがないよう、町民に対しても啓発活動が必要ではないですか。

町長 海難事故では被害者の苦しみに身をもって接していることもあり、人ごとには思えません。またコロナ禍においては繰り返し誹謗中傷をしないよう訴えてきました。周囲の方々に理解していただき協力いただけるよう条例の中にしっかり組み入れていきます。

再質問 条例制定の時期はいつ頃を予定していますか?

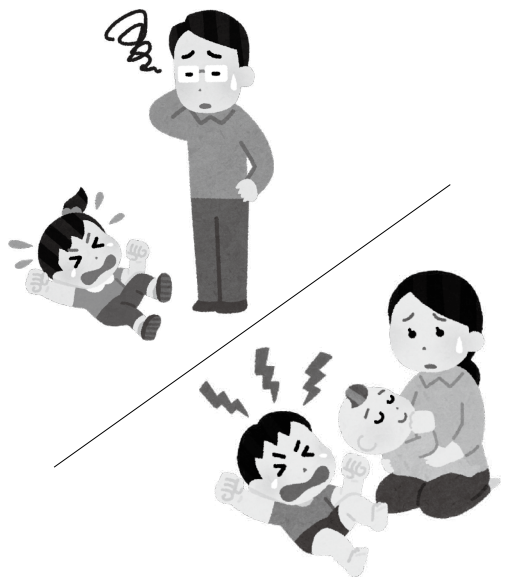


速やかで継続的な支援をするために犯罪被害者等支援に特化した条例が必要です。

町長 なるべく早期に、斜里郡三町で協議をしながら進めていきたいと考えています。

子育て世代包括支援センター開設! ワンストップ窓口 に期待します

問 子育て世代包括支援センターが斜里町総合福祉センターぼると21に開設されました。切れ目のない支援を行う「ワンストップ支援拠点」として全ての子育て世代を対象とした相談窓口ですが、相談しやすくなるようアプリなどを活用しては? 町長 妊娠期や子育て期の方々からの相談しやす



子育てに悩みはつきものです。気軽に子育て世代包括支援センターへ相談してみましょう!

の時代に合った手法の検討を進めていきます。

問 「ワンストップ支援拠点」の機能を拡充するために子育て支援センターをぼると内に移転しては? 町長 令和5年中にぼると内に移設し、0歳から2歳までの保育スペースとするべく一連の改修を予定しています。

再質問 改修時には「木育」の視点から木材を多く使い温かみのある保育スペースにしては。誕生祝い制度「森のスプーン事業」にもマッチするのではないのでしょうか? 町長 「木育」の大切さは認識していますので、

担当と十分協議したいと思います。

再質問 答弁の中で、子育て世代包括支援センターは令和6年に「こども家庭センター」に衣替えすることとした。斜里町には〇〇センターがたくさんあります。当事者が混乱しないよう、それぞれのセンターの機能や役割についてわかりやすく情報提供をしてください。

町長 利用される方、関わる方にとってわかりやすくなければより良いサービスにつながらないと思いますので、努めていきます。



久野 聖一 議員

带状疱疹ワクチンに対する助成を!



録画映像を動画でチェック▶

問 带状疱疹は子供の頃に感染した水疱瘡と同じウイルスで、体の中で再活性化することで発症する肌の病気です。特に50歳以降は加齢による免疫力が低下するため、その発症率が高くなります。しばしば灼熱感、または刺すような痛みを伴うこともあります。また80歳までに約3人に1人がかかると言われてます。

近年、带状疱疹にかか

町長 ワクチンに対し、国では現時点で接種効果の検証、副反応等の調査研究中であるほか、接種に多額の費用が生じることから、希望に基づく任意接種となっており、現在も予防接種法に基づく定期接種となっております。いづれにしましても带状疱疹を予防する手段として有効なのはワクチンであることから、今後の国の動きや各自治体の動向も鑑みながら実施に向けて実施方法や予算の検討をしております。

再質問 不活化ワクチンの料金を国保病院で調べたところ23,650円で2回打つ必要があり、また生ワクチンは6,600円で町内の医療機関で接種できます。しかし非常に高額なため、町の予算を有効に使うためには段階的に、80歳、70歳、60歳、50歳の順で摂取を行う方法をとってはいかがでしょうか。

町長 痛みのひどさは知っているつもりですので、斜里町としての程度の負担ならできるか実施に向け検討します。



佐々木 健祐 議員

次期公共交通計画の進捗状況は?



録画映像を動画でチェック▶

問 9月の全員協議会で「第2期計画の骨子」と「実証実験事業費試算」が示される予定となっておりますが、まだ示されておられません。

町長 進捗状況ですが、公共交通協議会は7月以降未開催です。運営方法や運営収支等、公共交通事業者との協議等を踏まえ、次期公共交通システムの選定を検討していく予定です。

再質問 まず公

9月の全員協議会で「第2期計画の骨子」と「実証実験事業費試算」が示される予定となっておりますが、まだ示されておられません。

そのため、「現在の進捗状況」と「令和5年度に実証実験を行い、第2期計画を令和6年度にスタートする予定を変更する可能性はあるのか」伺います。

町長 進捗状況ですが、公共交通協議会は7月以降未開催です。運営方法や運営収支等、公共交通事業者との協議等を踏まえ、次期公共交通システムの選定を検討していく予定です。

今後の予定を変更する可能性については、進行全般に遅れを生ずる見込みです。当面はしやりぐる運行継続を事業所と協議し、並行して実証実験に向けた協議を図ってまいります。また、遅れを取り戻すよう努力していきます。

町長 常任委員会等で報告はしておりますが、遅れは遅れとして報告しながら次に向かっていきたいと思っております。

町長 常任委員会等で報告はしておりますが、遅れは遅れとして報告しながら次に向かっていきたいと思っております。

キャプション



内部統制の充実でリスクの回避を



録画映像を動画でチェック▶

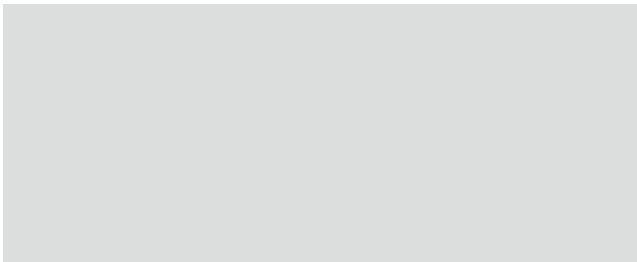
問 内部統制は、職員には馴染みが薄いですが「業務が適切かつ正確に、そして効率的かつ有効的におこなわれているかを管理する組織内部のルールまたは仕組み」をいい、具体的には業務上のリスクや手順を可視化し、不正等の危険を予防・統制するねらいがあります。一方、不正の防止や発見だけではなく、不正が起りにくい環境をつくることを通して、業務の効率化や経費の削減を検証することが狙いとも言われています。斜里町の内部統制的形態と運用状況は？

内部統制の制度導入を図るか

町長 「コンプライアンス」条例を基に運用、事務改善委員会で検討しています。

問 内部統制は、職員には馴染みが薄いですが「業務が適切かつ正確に、そして効率的かつ有効的におこなわれているかを管理する組織内部のルールまたは仕組み」をいい、具体的には業務上のリスクや手順を可視化し、不正等の危険を予防・統制するねらいがあります。一方、不正の防止や発見だけではなく、不正が起りにくい環境をつくることを通して、業務の効率化や経費の削減を検証することが狙いとも言われています。斜里町の内部統制的形態と運用状況は？

町長 「コンプライアンス」条例を基に運用、事務改善委員会で検討しています。



キャプション

問 内部統制は、職員には馴染みが薄いですが「業務が適切かつ正確に、そして効率的かつ有効的におこなわれているかを管理する組織内部のルールまたは仕組み」をいい、具体的には業務上のリスクや手順を可視化し、不正等の危険を予防・統制するねらいがあります。一方、不正の防止や発見だけではなく、不正が起りにくい環境をつくることを通して、業務の効率化や経費の削減を検証することが狙いとも言われています。斜里町の内部統制的形態と運用状況は？



一般廃棄物の1市4町による広域処理計画について



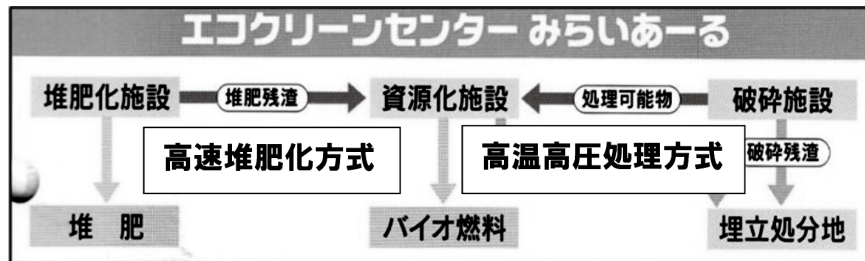
録画映像を動画でチェック▶

問 一般廃棄物処理事業の広域化にむけて網走市、斜里町、清水町、美幌町、大空町の1市4町で令和10年度稼働をめざして協議中ですが、「みどり」と人間の調和を求めて」とする斜里町の基本理念及びゼロカーボンをめざすため、ごみ処理方式のあり方について町長の所見を伺います。

町長 「みどり」と人間の調和を求めて」とする斜里町の基本理念及びゼロカーボンをめざすため、ごみ処理方式のあり方について町長の所見を伺います。

①広域事業による一般ごみの処理は焼却方式が有力視されていますが、その場合、最終処分場の延命を図るため極力焼却残渣を残さない方式、たとえば灰溶融施設の併設又は低炭素型シャフト炉などを検討する必要がありますが、どのように考えますか。

②廃棄物処理事業の広域化によって一般ごみを町外で処理する場合、みらいあーるの資源化施設が短期間の利用で不要となり、施設整備に要した膨大な経費が無駄になります。一方、生ごみ処理は多くの問題を抱えており、環境負荷軽減のためにも高速堆肥化方式から資源化施設による高温高圧処理方式に変え、生成物や浸出水を肥料として農地還元する考えはないか伺います。



一般ごみは燃料に、生ごみは堆肥として農地還元する方式。それぞれに課題がある。

町長 一般ごみの処理は焼却灰が少なく経済的に優れた方式を検討します。また、生ごみ処理は高温高圧処理方式による生成物を肥料として農地還元する考えはありません。

議会モニターへの 議会運営委員会説明会 12月9日

- 12月定例会議に伴い、モニターが傍聴・配信視聴した時の参考になるよう、説明会を開催しました。
- 11月臨時会議の主な結果と12月定例会議の主な内容
 - ①一般議案 ②条例案 ③補正予算の主な内容 等々
- 斜里町議会・斜里町全般
- モニターからは
 - ・家事用上水道基本料金3ヶ月免除はいつからですか？
 - ・職員の定年延長をどのように考えていますか？
 - ・国保病院の人工透析2床増床は、対象患者が増えているからですか？等々の質問や意見をいただきました。

議会モニターと 議会議員の懇談会 1月17日

議員研修会 『食のまちづくり』 置戸町 11月18日

「置戸町給食カレー」 佐々木十美氏

(置戸町食のアドバイザー・管理栄養士)

●講演では、生涯食育や地産地消への取り組み等が紹介されました。

子どもを取り巻く食環境の変化や健康寿命を延ばすための高齢者の食事についてなど、事例を交えてお話しいたいただき、改めて食の大切さについて考える機会となりました。

置戸町の成人式では懐かしい給食カレーが提供されるとのこと、共通の『思い出の味』があることなどを伺いました。

議会広報常任委員会

- 12月14日(第6回) 198号編集打ち合わせ
 - 12月16日(第7回) 198号編集会議
 - 1月11日(第8回) 198号ゲラ原稿校正
作業開始開始
 - 1月20日 入稿校了
 - 2月1日 発行
- * 議会広報への感想ご意見をお寄せください



議会運営委員会

- 10月7日(第9回) 9月定例会議・議事日程
- 11月1日(第10回) 正副議長立候補制
- 11月24日(第11回) 11月臨時会議・議事日程
モニター説明会
- 12月9日(第12回) 12月定例会議・議事日程
モニター懇談会
- 12月14日(第13回) 12月定例会議・議事日程
- 12月15日(第14回) 12月定例会議・議事日程
意見案各委員会の欠員補充

委員会活動

10/18

総務文教常任委員会 町内所管事務調査

1. ウトロ鮭テラス 観光客のため、総合案内板、子供、老人など閲覧台の整備が必要。
2. しれとこ野営場 トイレの整備が急務。案内板などで誘導する必要性があります。
3. 夕陽台の湯 改修工事の必要から、地域住民と対話し、行うべきと考えます。
4. 知床自然教育研修所 自然環境イベントなどを、住民と行うような拠点づくりにすべき。
5. 道の駅シリエトク 店内の動線の要望を聞き、増収につながる整備をすべきです。
6. 朱円小学校農業収蔵施設 天に続く道との共存で、桜園も含めて知床行き帰りの観光客のスポット的な利用の提案されました。
7. 斜里中学校 *斜里中学校の学力向上対策、*中一ギャップ不登校などの現状*部活等の取り組み方など放課後授業など校長先生を中心として感心しました。

キャプション

キャプション

キャプション

2022年度町内所管調査報告

キャプション

●緑ダム小水力発電所

斜網地域畑地かんがい施設の維持管理費の軽減とCO₂の削減を目的にした小水力発電施設です。令和4年6月から開始し、現在順調に稼働している状況を確認しました。

これから初めて迎える冬季間の状況も気になるところです。

●道の駅うとろ・シリエトク

15年が経過した道の駅。修繕が必要な箇所の確認や、より使いやすい施設になるよう状況を調査しました。観光振興に欠かせない施設であり今後の方向性について協議しました。

●自然センター及び100m²運動ハウス

風害により修繕した箇所の確認や、新たに設置された新運動参加者の名札の掲示方法について調査しました。一部運動地の間伐材も使い、木立をイメージするなど工夫されていました。

キャプション

キャプション

11/16

産業厚生常任委員会 町内所管事務調査

斜里町議会の4委員会10月以降の活動を報告します。

総務文教常任委員会

- 12月7日 12月定例会議案協議 (第6回) 総務部所管案件 教育委員会所管案件 今期の学力向上対策に対する委員の意見提出など
- 12月15日 常任委員の補充者選任 (第7回)



産業厚生常任委員会

- 10月11日 町内所管調査悪天候で延期
- 10月27日 委員長の選任 指名推薦投票 (第8回) 町内所管調査の確認 意見書の取り扱い
- 11月16日 町内所管調査・まとめ (第9回)
- 12月6日 12月定例会議議案説明ほか (第10回)

2022年から2023年へ！ まちの声…拾いました！



改選期を迎える 議会へ町へ

町の産業の三本柱に従事される方々に、今後の町へ、議会へ期待する声や、課題などについて伺いました。

●ウトロで漁師をやりながら、水揚げされた魚を加工し、販売にも取り組んでいます。

知床で、最高の品質と味を誇る魚の付加価値を高めたいという思いから始めました。

自分の町の産業に関わり、消費者と繋がることに、やりがいを感じて働いています。

町に、議会に考えて欲しいことがあります。僕たちのような、小規模の加工を始めている人は、少しずつですが増えています。

しかし、実際は、ウトロで水揚げされた鮭などは、自分たちの規模では購入することができません。また、ウトロで水揚げされた魚類は、一度斜里へ運ばれて、また、ウトロへ運んでくるという状況です。SDGsで考えても…非効率な状態です。

鮭の町をうたう地域です。ぜひ、こうした流通システムの課題の検討と一緒に取り組んで欲しいです。

町の誇れる産業の広がりを期待しています。



漁師・圓子水産
圓子 瑞樹さん

●突然の感染症の広がりにより、どの職種の方々も打撃を受けました。僕も一企業として、コロナ渦での営業方法に悩み、日々考えながら過ごしてきました。

2年前より商工会青年部で部長を務めておりますが、町内のお祭りや企画したイベント等も感染症の急増により中止や延期となってしまいうことも多々ありました。そのような状況下ですが、子供たちの思い出作りとなるよう、最初から中止ではなく、どのようにしたら開催できるかを考え、開催できる方向を模索してきました。

行政にお願いしたいことは、やる前からダメと決めつけず、やれる方法を考え、運営や実行のサポートをしていただけるようにしてほしいです。町民のため、斜里にずっと住みたい！と思える、より良い環境作りを期待しています。



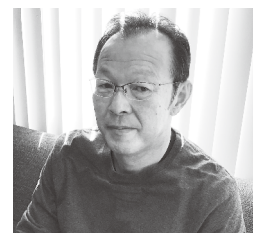
自営業
澤田 正弘さん

●農業の全体としての動きは、生産額も平年より上向きの状況の中、例年作を多少上回る状況でした。

畑作農業では一戸あたりの耕作面積が増えておりますが、一方では農業従事者の減少や高齢化による担い手の育成・確保、規模拡大による労働者不足が大きな課題と感じています。

畑作は、輪作体系の確保に加え作物・地力・微生物のポテンシャルを最大限に活用する持続的生産が重要です。経営外部からの支援がなければ、農業経営自体が成り立たなくなってしまう。

議会ができる事に限りはあると思いますが、斜里農業のあるべき姿を含め、国政・道政に現場の声を届けて欲しいと強く思っています。



農業従事者
石井 孝幸さん

議員協議会

町政の重要事項や議会運営等に関する協議 第5回 10月 7日
や調整等を行う、全議員で行う会議です。 第6回 11月24日
第7回 12月16日

●議員活動に関わる事項

- 航空機を利用する出張に関する旅費の取扱い一部変更(精算方式)。
- 選挙期間中の遊説に係る申し合わせは、実施しないとしました。

●議員改革に関わる事項

- オンラインの委員会の開催要綱を整理しました。
- 正副議長選挙の意思表示は、実施しないとしました。

◇お詫びと訂正◇

前号(197号)において誤りがありました。

- 4 ページ…斜里町一般廃棄物処理基本計画(案)の策定 最下段
誤) 堆肥化処理をする場合
正) 堆肥化処理を廃止の場合
- 7 ページ 海道議員一般質問 最下段
誤) 地域おこし強力隊
正) 地域おこし協力隊

*訂正してお詫び申し上げます。



- Facebookで議会の情報を発信中!
- ホームページでは、議会インターネット中継、録画配信・会議録、広報も見ることができます。



Facebook



ホームページ

<http://gikai-sharitown.net/index.html>

発行：斜里町議会 〒099-4192 斜里町本町12番地 ☎(0152) 26-8392 [直通] 編集：議会広報常任委員会